

2020年11月23日(月)、本校にて日本学術振興会との共催プログラムである「ひらめき☆ときめきサイエンス～木材を溶かして使う、新しい上手な使い方～」を開催しました。

当日は高校生12名、実施担当教員として森林科学科の宮藤教授、古田教授、隅田教授、神代准教授、細谷准教授、糟谷助教が参加しました。

プログラムの主な内容として、隅田教授、糟谷助教がキャンパス内の樹木観察を行い、宮藤教授が木質バイオマスに関する講義、木材細胞の観察、木材をイオン液体により溶かす実験を行いました。その後、プログラムの最後に、全員に未来博士号の授与を行いました。



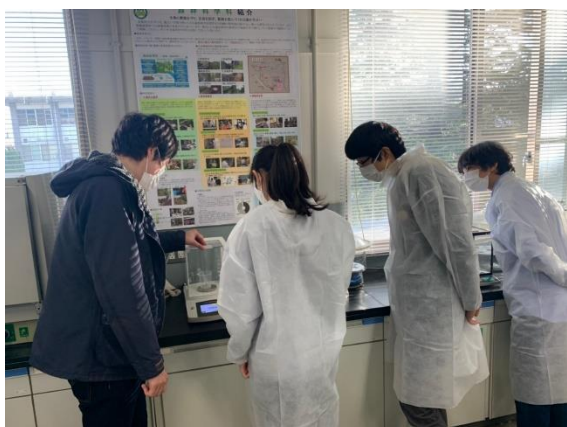
キャンパス内の樹木観察



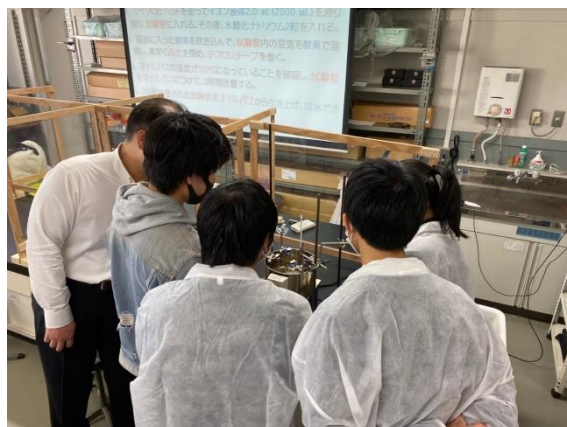
バイオマスに関する講義



木材細胞に関する講義



実験の様子



未来博士号の授与

プログラム中、講義内容について積極的に質問する生徒さんがいたり、実験結果を見て驚いていたことから、森林科学や研究に対する関心を高める機会を提供できたのではないかと考えております。

ご参加、ご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。